

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、消化器・一般外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者およびその遺族に該当すると思われる方の中で、ご自身またはご遺族の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 膵疾患の治療成績に関する観察研究

[研究対象者]

1968年1月から2030年6月30日までの期間に東京女子医科大学消化器外科に入院または外来通院し、膵疾患と診断された患者（対象疾患例：膵癌、膵管内乳頭粘液性腫瘍（IPMN）、膵上皮内腫瘍（PanIN）、膵神経内分泌腫瘍（PanNET）、漿液性嚢胞腫瘍（SCN）、粘液性嚢胞腫瘍（MCN）、充実性偽乳頭状腫瘍（SPN）、膵腺房細胞癌、退形成膵癌、膵芽腫、膵転移性腫瘍、慢性膵炎、急性膵炎、自己免疫性膵炎、膵仮性嚢胞、その他膵疾患）

[利用している診療情報等の項目]

①年齢、②性別、③身長、④体重、⑤既往歴、⑥併存疾患、⑦アレルギー歴、⑧診断名、⑨病期（悪性疾患）あるいは重症度（良性疾患）、⑩治療内容、⑪手術内容、⑫術後合併症、⑬在院日数、⑭病理組織学的所見、⑮再発時期、⑯再発形式、⑰最終転帰、⑱死亡日、⑲死因、⑳血液検査、㉑生化学検査、㉒炎症反応、㉓腫瘍マーカー、㉔ウイルスマーカー、㉕超音波検査所見、㉖CT所見、㉗MRI所見、㉘ERCP画像所見、㉙内視鏡所見、㉚病理組織画像

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

膵疾患に対して診療を行った症例を解析し、患者背景、治療内容、短期・長期成績および予後規定因子を明らかにすることを目的としています。

[共同研究機関及び研究責任者]

なし

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2031年6月30日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 教授 本田 五郎

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 消化器・一般外科 川本 裕介

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）

